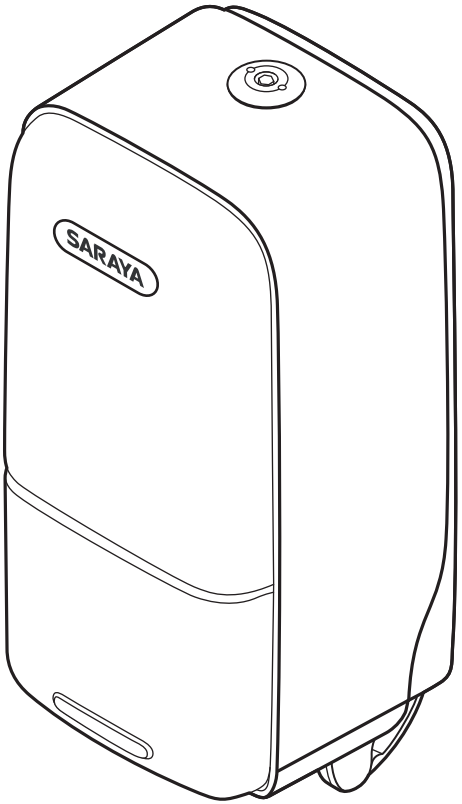
サラヤ　ディスポーザブル式薬液ディスペンサー

取扱説明書

MD-500

このたびは、ディスポーザブル式薬液ディスペンサーをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくお使いください。
なお、この「取扱説明書」は大切に保存してください。



SARAYA

目次

ページ

安全上のご注意 …… 4
- 取り付け上の注意事項
- 使用上の注意事項
- 移設･修理時の注意事項
- 廃棄時の注意事項

各部の名称 …… 6

取り付けについて …… 7
- 取り付けに必要な工具
- 取付方法

ご使用方法 …… 9
- カバーの開閉方法
- 薬液の装着または交換
- 使用方法

お手入れ方法 …… 12
- ノズルの掃除方法
- 緊急時の対処方法

修理を依頼される前に …… 13

アフターサービス …… 14

仕　様 …… 14

お問い合わせ窓口 …… 16

付属品一覧

- ●アルコールシート（1枚）
- ●ねじセット（タッピンねじ5個、プラグ5個）
- ●鍵（1個）
- ●取扱説明書（1冊）
- ●登録カード（1枚）
- ●両面テープ（1枚）
- ●火気厳禁ラベル（1枚）
- ●蛇腹ポンプ固定板1（1個）
- ●蛇腹ポンプ固定板2（1個）
- ●トレー（1個）

安全上のご注意

ご使用の前に、この「**安全上のご注意**」を必ずお読みのうえ正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に保管してください。
本取扱説明書で不明な点は、当社のお問い合わせ窓口（裏表紙に記載）までご連絡ください。

表示の説明

⚠ 危 険	誤った取り扱いをしたときに死亡や重傷（※1）などの危険がさしせまっているもの
⚠ 警 告	誤った取り扱いをしたときに死亡や重傷（※1）などに結びつく可能性があるもの
⚠ 注 意	誤った取り扱いをしたときに傷害（※2）、または家屋・家財などの損害（※3）に結びつくもの

図記号の説明

⃠	絶対に行わないでください
●	必ず指示に従ってください
△	注意してください

（※1）重傷とは、失明やケガ、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療のために入院や長期通院を要するものをさします。
（※2）傷害とは、治療に入院や長期通院を要さないケガ、やけど、感電などをさします。
（※3）損害とは、家屋・家財、および家畜・ペットなどに関わる拡大損害をさします。

取り付け上の注意事項

⚠危 険

火気のある場所に取り付けない。
また、火花が出るような器具の近くにも取り付けない。
万一に備えて製品取付場所の近くに消火器を設置する。

アルコール系消毒液など引火性の液をご使用の場合、火災の原因となります。

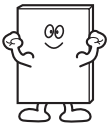
⚠警 告

屋内で直射日光の当たる場所に取り付けない。また、高温になる場所にも取り付けない。

誤作動や火災の原因になることがあります。

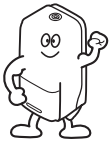
丈夫な壁面に取り付ける。塗装面には両面テープで固定しない。

落下による故障の原因となることがあります。



仕様に定める規格内で使用する。

仕様が定める規格外では使用しないでください。故障などの原因になります。



換気が十分に行える場所で使用する。アルコール系消毒液使用時は、十分に換気を行う。

換気が不十分ですとアルコールが充満し、引火の危険があります。また、気分を害することがあります。

使用上の注意事項

⚠危 険

アルコール系消毒液で濡れた手を火気に近づけない。

薬液中のアルコール成分に引火した場合、火傷、火災の原因になります。

使用上の注意事項（続き）

⚠警 告

本体に直接水等をかけない。

故障の原因になります。

アルコール系消毒液薬液の霧を吸い込まない。

薬液中のアルコール成分は、鼻、のど等の粘膜に刺激があります。

薬液は絶対に飲まない。

健康を害する恐れがあります。

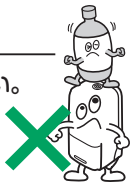
⚠注 意

当社指定の薬液以外は使用しない。

故障の原因になります。

本体の上部に、物を置かない。

落下すると危険ですので避けてください。



薬液を取り扱うときは、その薬液の「取扱上の注意」などをよく読んでから使用する。

取り付け、カバーの開閉など取り扱いに際しては、注意書きをよく読む。

長期間使用しないとき、または保管するときは、本体ならびにトレーを拭き、必ず薬液ボトルを外す。

ポンプや薬液の劣化の原因になります。また、絶縁劣化による漏電や感電、火災の原因になります。

薬液ボトルの装着時は薬液がこぼれないように注意する。薬液がこぼれた場合は、すぐに拭き取る。

故障の原因になります。

移設・修理時の注意事項

⚠警 告

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり、修理・改造は行わない。

本器の故障の原因になります。装置について不明な点などございましたら、お買い求めの販売店、もしくは当社のお問い合わせ窓口（裏表紙に記載）にご相談ください。

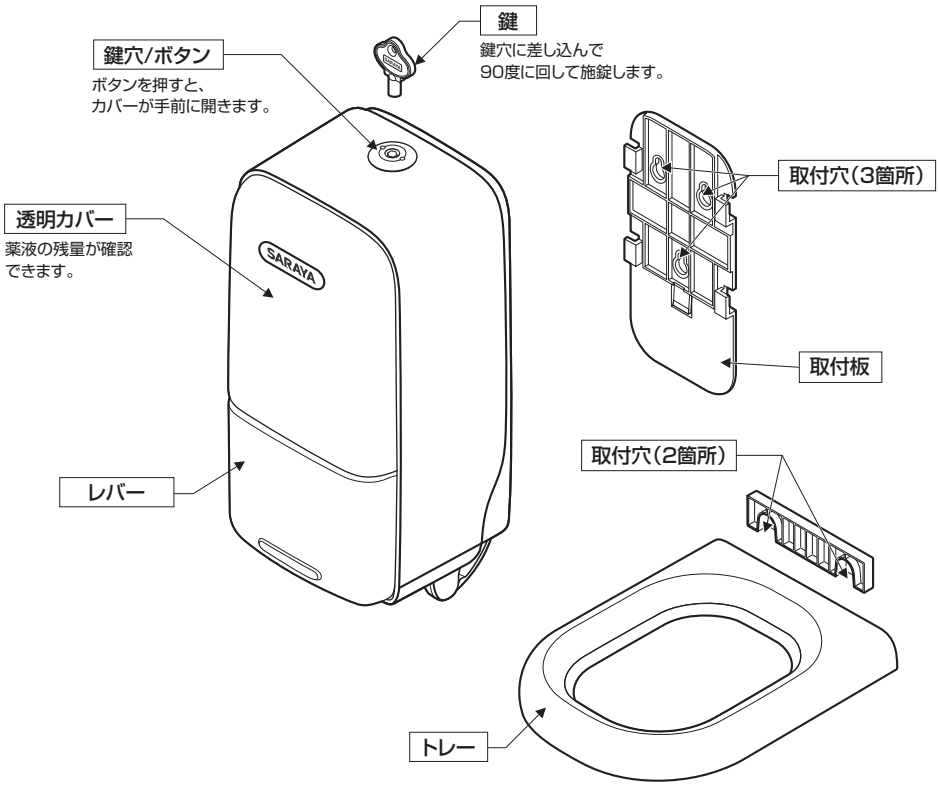
廃棄時の注意事項

トレーに溜まったアルコール系消毒液を捨てるとき、火気のある場所に捨てない。

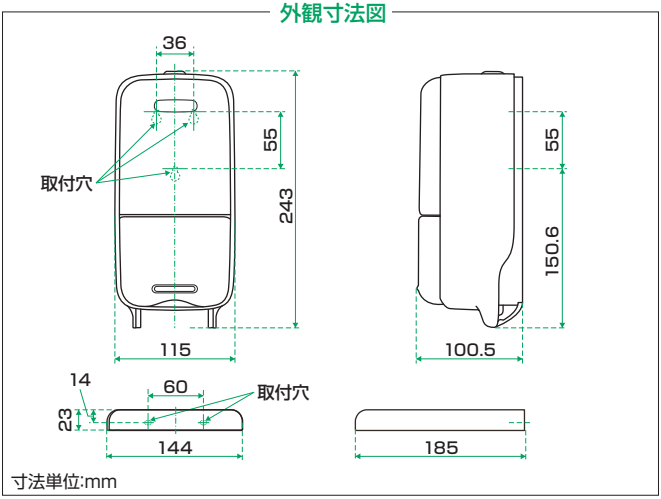
火災の原因になります。

製品を廃棄するときは、各国、地域の法律または規則に従う。

各部の名称


鍵
鍵穴に差し込んで
90度に回して施錠します。
鍵穴/ボタン
ボタンを押すと、
カバーが手前に開きます。
透明カバー
薬液の残量が確認
できます。
SARAYA
取付穴（3箇所）
取付板
レバー
取付穴（2箇所）
トレー

外観寸法図


36
55
243
取付穴
115
55
150.6
100.5
14
60
取付穴
23
144
185
寸法単位:mm

取り付けについて

取り付けに必要な工具

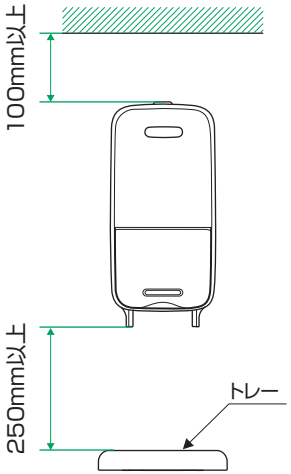
●φ6ドリル刃　●φ2.5ドリル刃　●電動式ドリル（振動ドリル）　●プラスドライバー
●メジャー、ものさし等　●ハンマー（樹脂ヘッド）

取付方法

●取り付ける壁を確認します。取り付ける壁がコンクリートの場合は、プラグ、タッピンねじセット（付属品）を使用してください。弱い壁面（コンパネ［6mm以下］石膏ボードなど）の場合は、補強材で補強してからタッピンねじ、もしくはパラシュートビス（付属していません）を使用してください。

①取付板の取り付け

本体下面からトレーまでの距離を250mm以上確保してください。また、鍵を鍵穴に差し込むため天面から上は100mm以上あけてください。

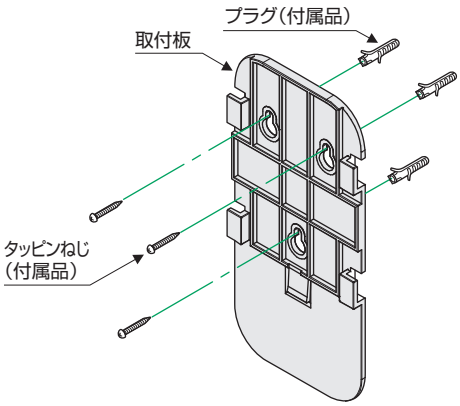


注　意

本体下面からトレーまでの距離を250mm以上確保しないと、カバーを開ける際にカバーとトレーがあたりますので十分注意してください。

■ねじで取り付ける場合

取付板の穴に合わせて、壁面に穴をあけ、固定します。

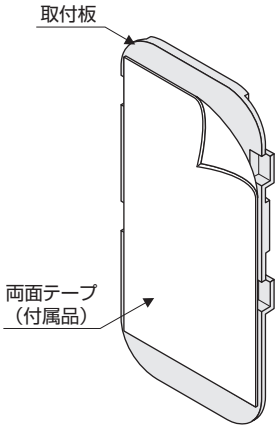


注　意

1.壁面がコンクリートの場合は、振動ドリル等で穴（φ6mm･深さ30mm～40mm）をあけ、プラグ3個（付属品）を打ち込み、タッピンねじ3個（付属品）で固定してください。
2.壁面が木製の場合は、予め案内穴（φ2.5mm）をあけて、タッピンねじ3個（付属品）で固定してください。
3.壁面への穴あけ時、他の配管･配線が通っていないことを確認してください。
4.切粉はきれいに取り除いてください。

■両面テープで取り付ける場合

壁面に取付穴があけられない場合は、両面テープ（付属品）で取り付けてください。
取付板に両面テープ（付属品）を貼り付けます。固定する壁面のゴミ、汚れや油分をアルコールシート（付属品）できれいに拭き取り10分間以上乾かします。次に、両面テープ（付属品）の保護紙をはがし、取付板ごと壁面へ10秒以上強く押しつけて固定します。
24時間放置後に、本体を取り付けます。

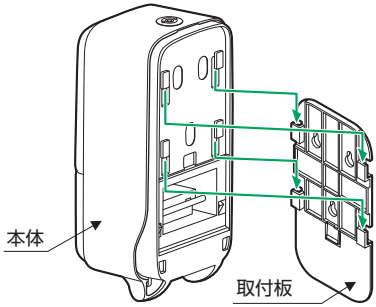


注　意

1.塗装面や壁紙貼りの壁には、両面テープで固定しないでください。塗装面に両面テープで固定しますと、塗装がはがれた場合など本体が落下し危険です。
2.凹凸面やザラザラした壁面には接着出来ません。

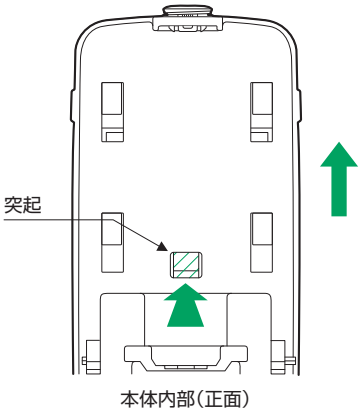
②本体の取り付け

本体を図のように取付板に合わせ、本体を取付板に添わせながら下にスライドさせて取り付けます。



③本体の外し方

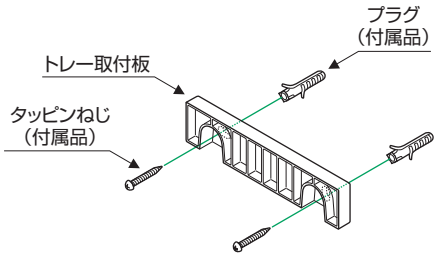
本体を外すときは突起を押して、上にスライドさせて取り外します。



本体内部（正面）

④トレーの取り付け

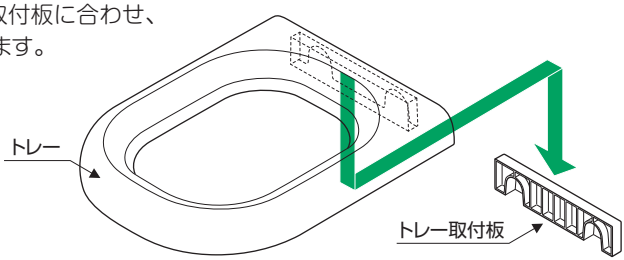
本体下面から250mm以上のスペースを確保してください。トレー取付板の穴に合わせて、壁面に穴をあけ、固定します。



注　意

本体下面からトレーまでの距離を250mm以上確保しないと、カバーを開ける際にカバーとトレーがあたりますので十分注意してください。

トレーを図のようにトレー取付板に合わせ、下にスライドさせて取り付けます。

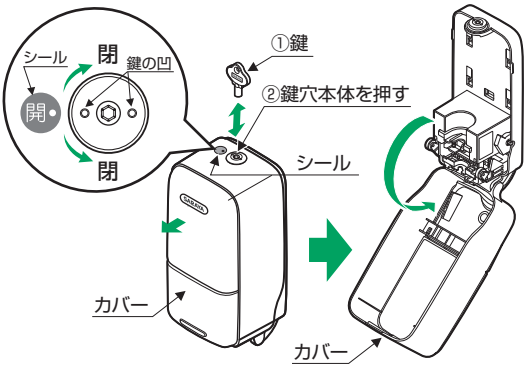


ご使用方法

カバーの開閉方法

①鍵を本体天面の鍵穴に差し込み、鍵の凹と本体のシール「開」に合わせ鍵を抜き取ります。

②鍵本体を押しながらカバーを手で持ちながら手前に開けます。閉じるときは、カバーを元に戻して、“カチッ”と音がするまで押さえます。



注　意

1.カバーは必ず手で持ちながら手前に開いてください。

2.カバーは重みで手前へ開きますので、手で持たないと手をはさんだり、カバーが破損したりする恐れがあります。

3.鍵はなくさないよう大切に保管してください。

薬液の装着または交換

■石けん液（フォーム）をご使用になる場合

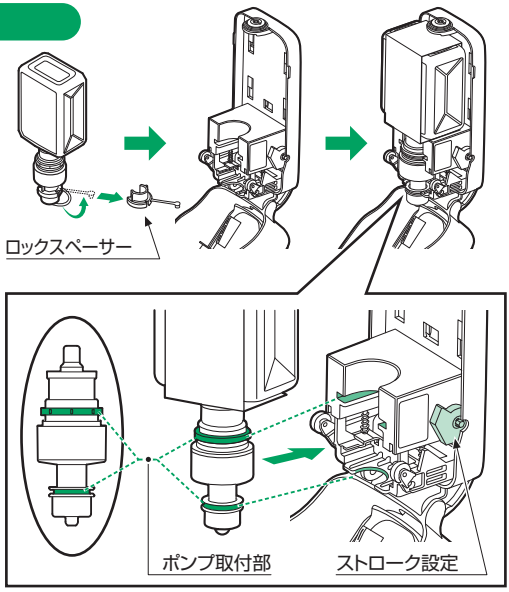
注　意

本器は、出荷時には石けん液（フォーム）を使用するときの設定になっています。
石けん液（フォーム）のボトルを装着してください。

※ストローク設定は、石けん液（フォーム）の初期設定に合っているかをご確認ください。

①カバーを開けます。
②個装箱から、薬液を取り出します。
③ポンプ先端のキャップ栓を外し、ロックスペーサーを取り外します。
④薬液を本体に装着します。
⑤カバーを閉じます。（しっかりと装着して、カバーを閉めてください。液漏れの原因になる恐れがあります。）

※必ずポンプ部分のロックスペーサーを取り外してください。



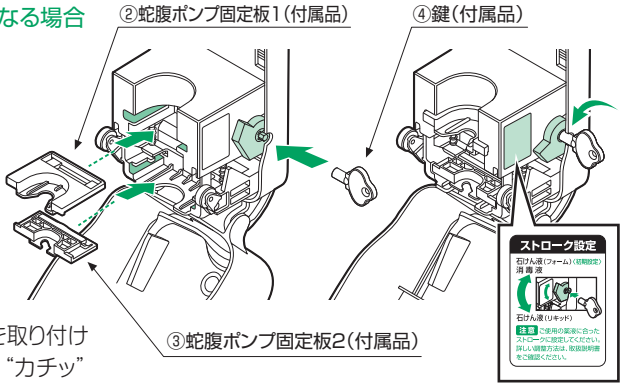
ポンプ取付部の2箇所を本体取付部の2箇所に“カチッ”と音がするまで押し込みます。

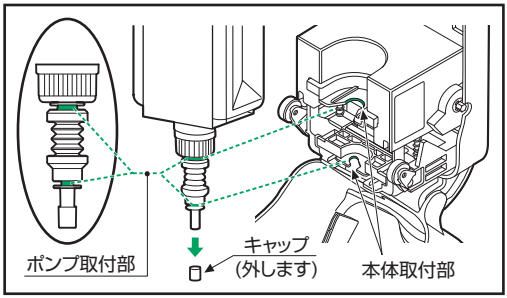
■石けん液（リキッド）をご使用になる場合

注　意

本器は、出荷時には石けん液（フォーム）を使用するときの設定になっています。
石けん液（リキッド）の設定に変更してからボトルを装着してください。

①カバーを開けます。
②蛇腹ポンプ固定板1（付属品）を取り付けます。（蛇腹ポンプ固定板1を“カチッ”と音がするまで押し込みます）
③スライド部品へ蛇腹ポンプ固定板2（付属品）を取り付けます。（蛇腹ポンプ固定板2を“カチッ”と音がするまで押し込みます）
④鍵（付属品）を使ってストローク設定を石けん液（リキッド）に合わせます。
⑤個装箱から、薬液を取り出します。
⑥薬液を本体に装着します。
⑦ポンプについているキャップを取り外します。
⑧カバーを閉じます。





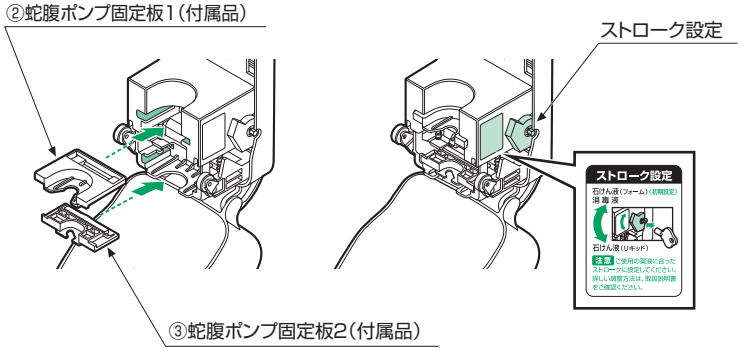
ポンプ取付部の2箇所を本体取付部の2箇所に“カチッ”と音がするまで押し込みます。

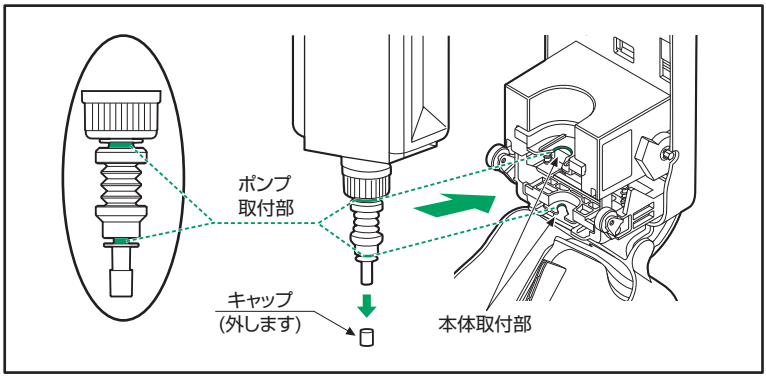
■消毒液（スプレーまたはジェル）をご使用になる場合

注　意

本器は、出荷時には石けん液（フォーム）を使用するときの設定になっています。
消毒液の設定に変更してからボトルを装着してください。

①カバーを開けます。
②蛇腹ポンプ固定板1（付属品）を取り付けます。（蛇腹ポンプ固定板1を“カチッ”と音がするまで押し込みます）
③スライド部品へ蛇腹ポンプ固定板2（付属品）を取り付けます。（蛇腹ポンプ固定板2を“カチッ”と音がするまで押し込みます）
④ストローク設定は、石けん液（フォーム）の初期設定と同じ消毒液のままにします。
⑤個装箱から、薬液を取り出します。
⑥薬液を本体に装着します。
⑦ポンプについているキャップを取り外します。
⑧カバーを閉じます。





ポンプ取付部の2箇所を本体取付部の2箇所に
“カチッ”と音がするまで押し込みます。

使用方法

レバーを押すと薬液が吐出（噴射）します。

注　意

1.薬液をセットした直後は、レバーを押してもすぐにノズルから薬液は吐出（噴射）しません。薬液が吐出（噴射）するまで、繰り返しレバーを押してください。
2.レバーを乱暴に押さないでください。必要以上の力で押しますと故障の原因になります。
3.薬液については、薬液に貼付されている「使用上の注意」などをよく読んでからお使いください。

お手入れ方法

本器を末長くお使いいただくために定期的にお手入れをしてください。
汚れは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。汚れがひどいとき、適度に薄めた中性洗剤をふくませた布で拭き取ってください。その後水で濡らした柔らかい布をよく絞り、洗剤を拭き取り、最後に柔らかい布でから拭きしてください。

注　意　次のものは使わないでください。

シンナー・ベンジン・アルコール・石油・粉石けん・みがき粉・中性洗剤以外の洗剤類・熱湯・酸・アルカリ・たわしなど

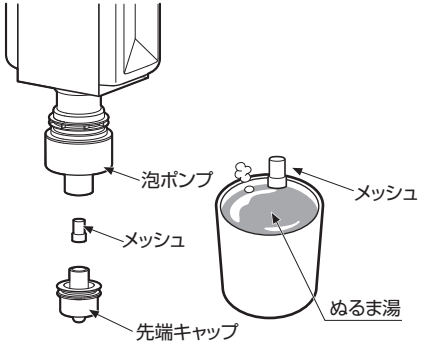
化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

ノズルの掃除方法

ノズルに薬液が詰まったりゴミが詰まったりすると、噴射（吐出）が正常に行われなくなり、十分な機能が発揮されません。次の要領でノズルの掃除をしてください。

石けん液（フォーム）の場合

①カバーを開けます
②石けん液（フォーム）ボトルを外します
③先端のキャップを外します
④泡ポンプ内部のメッシュを取り外し、ぬるま湯で洗います。
⑤取り外した手順と逆の手順で取り付けます。



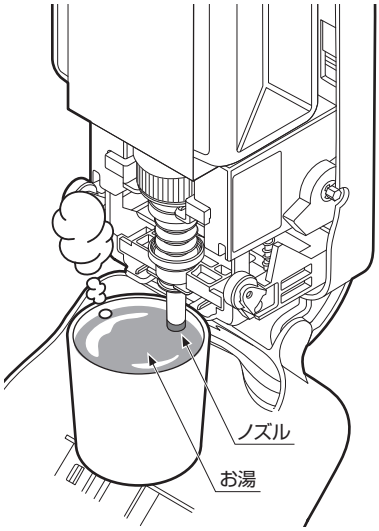
注　意

お湯を扱う際、火傷をしないように注意してください。

※確認後、吐出状態が異常なときは、薬液を交換してください。

石けん液(リキッド)・消毒液の場合

①カバーを開けます
②ノズル先端のみを約2分間お湯(約70～80℃)に浸します。
※浸した後、吐出(噴射)穴の付着物(消毒液の結晶やゴミ)がとれない場合は、ノズルの吐出(噴射)穴にφ0.5mm以下の針金(φ0.5mm用のシャープペンシルの芯詰まり取り針等)を差し込んで付着物を取り除いてください。



注　意

1.ノズルの吐出(噴射)穴を針金で掃除する際、ノズル内部の部品を傷つけないように注意してください。
2.お湯を扱う際、火傷をしないように注意してください。

③カバーを閉めます。
④吐出(噴射)状態を確認します。
※確認後、吐出(噴射)状態が異常なときは、薬液を交換してください。

緊急時の対処方法

使用薬液の「使用上の注意」などにしたがって対処してください。

目に入った場合	直ちに流水で15分以上洗浄した後、直ちに眼科医の手当てを受けてください。
飲み込んだ場合	水を飲ませて吐かせるなどの処置をし、医師の手当を受けてください。
吸入した場合	患者を直ちに新鮮な空気の場所に移し、安静にさせてください。症状によっては、医師の手当を受けてください。

修理を依頼される前に

故障かな?…と思ったら、まず次のことをお調べください。

症状	調べるところ	ページ
薬液が吐出(噴射)しないとき	●薬液がなくなっていませんか? ●ノズルが詰まっていませんか?	12

以上のことをお調べになり、それでも具合の悪いときには、ご自分で修理なさらないで、お買い求めの販売店もしくは、当社のお問い合わせ窓口(裏表紙に記載)にご相談ください。

アフターサービス

アフターサービスでお困りの場合は

アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合はお買い求めの販売店もしくは、当社のお問い合わせ窓口（裏表紙に記載）にお知らせください。

お知らせいただきたいこと

型　　式	MD-500
故障状態	できるだけ詳しく

転居されるときは

ご転居により、お買い求めの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もってお買い求めの販売店もしくは、当社のお問い合わせ窓口（裏表紙に記載）にご相談ください。
ご転居先での販売店もしくは、最寄りの当社サービス拠点を紹介させていただきます。

仕様

項　　目	内　　容	
品名及び型式	薬液供給装置 MD-500	
外　　寸	W115mm×D100.5mm×H243mm	
製品質量	約410g（梱包、付属品、取付板および薬液は除く）	
材　　質	カバー前……透明ABS レバー……ABS カバー後……ABS 取付板……ABS トレー……PP	
使用環境温度	5～35℃（薬液に適切な流動性が保たれていること）	
使用周囲湿度	20～85%（結露なきこと）	
使用薬液（※）	石けん液（リキッド） 石けん液（フォーム） 消毒用アルコール 消毒用アルコールジェル	シャボネットF、ウォシュボンG、シャボネットユ・ムS シャボネット石鹸液ユ・ムP-5泡 ヒビスコール液A、ヒビスコールS、アルペット手指消毒用 サニサーラW
容　　量	500mL（ディスポーザブルボトル）	
吐出量	石けん液（リキッド）……約1mL/回 石けん液（フォーム）……約0.8mL/回（11倍発泡） 消毒用アルコール……約1.5mL/回 消毒用アルコールジェル……約1mL/回	

※ 使用薬液は、当社指定の薬液をお使いください。
他社の薬液では思わぬトラブルの生じる恐れがありますので、お使いにならないでください。

本仕様は性能向上のため、予告なく変更されることがありますのでご了承ください。

MEMO

お問い合わせ窓口　サラヤ株式会社
〒546-0013 大阪市東住吉区湯里 2-2-8
TEL. 06（6797）2525
電話受付：平日（土日および祝祭日、弊社休日を除く）9:00～18:00
URL : http://www.saraya.com/

●お問い合わせ窓口では、製品のご使用方法やメンテナンスに関するお問い合わせ、最寄りのサービス拠点のご案内を承っております。